

弁財尊天

赤城興禅寺
[0279(56)8155]

七福神で唯一女神である弁天様は、インド三美神のひとつ水・大河の神です。水の流れる音楽、話術にたとえられ、音楽・弁舌(知恵)の神様として親しまれています。日本に伝えられたから「弁才天」が「弁財天」となり、財宝を授けてくれる福の神としても信仰されるようになりました。



芸道上達
金運上昇

大黒尊天

太田善宗寺
[0276(37)5184]

頭巾をかぶり大きな袋を肩に掛け、手に打出の小槌を持ち米俵の上に立っている姿の大黒様は、台所の神様として親しまれています。元は古代インドの暗黒の神で、仏教では戦闘神・厨房神ですが、のちに招福の神となり、お家の神様・五穀豊稔の神様として信仰を集めています。



開運招福
家内安全

布袋尊天

下仁田霊山寺
[0274(82)2493]

中国の美在の僧侶がモデルといわれ、大きな布の袋をいつも持ち歩いてきたところから布袋という名がつけました。天候占い、吉凶占いをよくし、人々に慕われ、その人徳から神格化されて中国では弥勒菩薩の化身ともいわれています。



幸福招来
笑福円満

恵比寿尊天

石井珊瑚寺
[027(288)3503]

七福神の中で唯一日本の神様の恵比寿さんは、元々は漁業の神様として祀られていました。後に庶民の間で豊作の神、福の神として信仰されるようになり、釣り竿を持ち鯛を抱える姿は、網を使って「一気に漁をするのでなく、先を見越して地道に竿で釣りを」という「暴利をむさぼることのない清い心を象徴している」ともいわれます。



商売繁盛
豊漁繁栄

寿老尊天

吉岡長松寺
[0279(54)2298]

長い白鬚に杖、玄鹿(中国では二千年鹿のことをいい、長命の象徴、神の使いの象徴とされる)を伴う姿の寿老人は、福祿寿と同じ南極星の化身です。また、老子の化身ともいわれ、長寿を授ける神様です。



諸病平癒
不老長寿

福祿寿尊天

前橋正圓寺
[027(269)6585]

頭が大変長く(ほぼ二等身)、背が低く、杖を手にした姿で表される福祿寿は、南極星の化身といわれ「福(子孫繁栄)、祿(財産)、寿(長寿)の三徳が備わってこそ人は幸せ」というその幸福と金運と長寿の全てを備えた神。中国道教の教えを人格化したとされる神様です。



健康長寿
子孫繁栄